柏市こども発達センター(福祉型児童発達支援センター)第三者評価

令和7年3月21日に実施した柏市こども発達センターキッズルームひまわりの評価 結果は下記のとおり。

環境•体制整備

- ・こどもが活動するスペース等、国の基準に則した面積が確保されており、人員配置についても国の基準を上回る体制が整っています。
- ・環境面については、清潔感が保たれており、保護者からの要望に対しても真摯に受け止め改善する姿勢が見受けられます。
- ・今後も、児童や保護者が安心出来る環境を整えてください。

業務改善

- ・事業所評価による保護者からの要望に対しても真摯に受け止め改善する姿勢が見受けられます。
- ・職員の資質向上のための様々な研修が実施されています。
- ・限られた時間の中で難しいとは思いますが、職種、正規、非正規に関わらず支援計画に関わることで更なる支援内容の向上が期待されます。

適切な支援の提供

- ・児童発達支援ガイドライン及びこどもの発達段階に合わせた支援計画を作成し、適切な支援が行われています。
- ・他者(園)との交流については、まずは近隣の公園から始めるとのことで児童への良い刺激が期待されます。相手方の都合もあると思いますが、将来的には保育所や幼稚園との交流が実施されれば更なる支援向上に繋がるとおもいます。

関係機関や保護者との連携

- ・支援に必要な情報共有は、各関係機関や担当者と十分に連携がとれています。
- ・連絡帳や電話等により保護者との連携が図られています。
- ・他園との交流については相手方の理解が必要でありセンターだけで実現することは困難なので市や関係団体と協力して進めることが必要になります。

保護者への説明等

- ・保護者への説明は概ね適切に対応されています。
- ・保護者の方々のレスパイトや保護者会の縮小・廃止傾向にあるなか、保護者同士の交流 や兄弟への支援は難しいと思いますが、夏休み中の兄弟の見学等、工夫が見受けられま す。

非常時等の対応

- ・ケガや事故発生時、当事者の保護者への連絡は速やかに行われていると思われます。
- ・避難訓練については、定期的に実施されており、保護者も安心して児童を通わせることができていると思われます。

総合評価

- ・総合的に、児童発達支援ガイドラインに沿った本人及び保護者への支援が実施されており充実していることがうかがえます。
- ・今後さらに充実させるために、安全を確保したうえでの園外(交流)保育、保護者の利便性 を向上させるための ICT の導入が求められているように感じます。
- ・児童発達支援センターの中核的機能の役割が求められる中、センターに通う児童だけでなく、他事業所、保育園、幼稚園等の職員の資質向上のためのスーパーバイズを担う必要があるため、現場の職員が疲弊しないような人員確保に努めていただければ、より充実したセンターになると思われます。

松戸市五香西3丁目7番地の1

松戸市こども発達センター

所長 廣瀬英樹